

平成 27 年度実施施策に係る事前分析表

(文部科学省 27-9-1)

施策名	ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進及び倫理的課題等への取組
施策の概要	「生命現象の統合的理解」を目指した研究を推進するとともに、「先端的医療の実現のための研究」等の推進を重視し、国民への成果還元を抜本的に強化する。さらに、生命倫理問題等が及ぼす倫理的・法的・社会的課題に対し、研究の進展状況を踏まえた施策への反映、研究者等への法令等の遵守の徹底等を通じ、最先端のライフサイエンス研究の発展と社会の調和を目指す。

達成目標 1	医薬品・医療機器開発への取組： 医薬品創出のための支援基盤の整備等により、革新的医薬品・医療機器開発を推進する。						
達成目標 1 の 設定根拠	「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定）において、医薬品・医療機器開発への取組を推進することが掲げられているため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	一年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	毎年度
①創薬支援により新たに創薬シーズが見つかった件数 (創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業)	—	—	—	55	79	81	前年度と同程度の件数
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	本取組は、大学等が実施する研究を創薬につなげるための支援をするものであり、その成果は各研究の進捗等にもよるため、一概に成果目標を設定することは困難であるが、創薬支援の高度化の一つの指標として、前年度と同程度の実績値を目標とする。					
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	一年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	30 年度まで
②革新的医療機器の実用化に資する成果の件数(累積)	—	—	—	—	—	—	5 件以上※
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき当該達成目標を設定。 ※日本医療研究開発機構設立以降の成果として					
活動指標 (アウトプット)	基準値	実績値					目標値
	24 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	毎年度
①創薬支援の取組における化合物提供件数(累積)	178	57	87	178	269	339	前年度の提供数
	年度ごとの 目標値	—	57	117	269	360	
	目標値の 設定根拠	創薬支援取組の活動度向上の指標として、前年度の提供数を毎年度上回ることを目標とする。					
②創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業の支援において支援する放射	895	847	762	895	1,064	1,024	前年度の利用件数
	年度ごとの 目標値	—	847	762	895	1,064	

光施設（ビームライン）の外部利用件数	目標値の設定根拠	設備利用が進捗していることの指標として、前年度の利用件数を毎年上回ることを目標とする。					
③ 成果指標に記載の、革新的医療機器の実用化に資する成果に関する特許出願等の件数（累積）	基準値	実績値					目標値
	27年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	30年度まで
	—	—	—	—	—	—	20件以上※
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	
目標値の設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき当該達成目標を設定。 ※日本医療研究開発機構設立以降の成果として						
施策・指標に関するグラフ・図等							
—							
達成手段 (事業)							
名称 (開始年度)	平成27年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
医療分野の研究開発の推進 (平成27年度)	51,943.5			新27-0025			
創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (平成24年度)	3,700			0213			
革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業 (平成26年度)	1,250			0229			
革新的先端研究開発支援事業 (注)本事業は26年度までの戦略的創造研究推進事業の名称を変更したもの (平成14年度)	7,450			0173			
医療分野研究成果展開事業 (注)本事業は以下のとおり 26年度までの4事業の一部及び新規事業を統合したもの ○先端計測分析技術・機器開発プログラム (平成16年度) ○研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) (平成21年度) ○戦略的イノベーション創出プログラム(S-イノベ) (平成21年度) ○産学共創基礎基盤研究プログラム (平成22年度) ○産学連携医療イノベーション創出推進プログラム (平成27年度)	6,712			0173			
関連する独立行政法人の事業							
名称 (開始年度)	平成27年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
国立研究開発法人日本医療研究開発機構運営費交付金に必要な経費 (平成27年度)	4,910.1			新27-0026			

独立行政法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費のうち、 健康・医療フロンティアプロジェクト (平成 26 年度)	51,481 の内数	0184
独立行政法人放射線医学総合研究所運 営費交付金に必要な経費のうち、重粒 子線がん治療研究及び分子イメージ ング研究 (平成 13 年度)	9,450 の内数 ※復興特別会計含む	0231
平成 26 年度評価書 からの変更点	—	

達成目標 2	臨床研究・治験への取組： 全国に橋渡し研究拠点を整備し、アカデミア等の基礎研究の成果を一貫して実用化 につなぐ体制を構築する。						
達成目標 2 の 設定根拠	「健康・医療戦略」(平成 26 年 7 月 22 日閣議決定)、「医療分野研究開発推進計画」 (平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定)において、大学などの研究機 関で実施される基礎研究の成果を円滑に実用化へつなげることや橋渡し研究支援拠 点等を活用して臨床研究及び治験を推進することが掲げられているため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	23 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
①橋渡し研究支援拠 点の支援により基 礎研究の成果が薬 事法に基づく医師 主導治験の段階に 移行した数	5	2	5	5	8	12	約 8
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき当該達成目標を設定。					
活動指標 (アウトプット)	基準値	実績値					目標値
	23 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	毎年度
①橋渡し研究支援拠 点で支援している シーズ数	110	86	110	193	251	410	前年度 支援数
	年度ごとの 目標値	—	—	110	193	251	
	目標値の 設定根拠	橋渡し研究支援拠点によるシーズ支援の活動度向上の指標として、前年度の支援シ ーズ数を毎年度上回ることを目標とする。					
施策・指標に関するグラフ・図等							
—							
達成手段 (事業)							
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
橋渡し研究加速ネットワーク プログラム (平成 23 年度)	6,004			0214			
平成 26 年度評価書 からの変更点	—						

達成目標 3	世界最先端の医療の実現に向けた取組： iPS 細胞等を用いた革新的な再生医療・創薬をいち早く実現するための研究開発の推進を図るとともに、ゲノム医療の実現に向けた取組を推進する。						
達成目標 3 の 設定根拠	「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定）において、再生医療及びゲノム医療の実現に向けた研究開発の推進等が掲げられているため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	22 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
①iPS 細胞等幹細胞 を用いた課題の臨 床研究への移行(累 積)	0	0	0	0	3	5	約 10
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき、「ヒト幹細胞等を用いた研究の臨床研究又は治験への移行数」を当該達成目標に設定。 ただし、成果指標である「再生医療実現拠点ネットワークプログラム」の実績値を含む複数の関連事業によるもの。					
②発見された疾患関 連遺伝子候補及び 薬剤関連遺伝子候 補数(累積)	基準値	実績値					目標値
	25 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	29 年度
	72	—	—	—	72	208	300
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
目標値の 設定根拠	平成 25 年度から実施している「オーダーメイド医療の実現プログラム」において、その前事業終了時(平成 24 年度)の実績を上回る値を目標値として設定。						
施策・指標に関するグラフ・図等							
—							
達成手段 (事業)							
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
再生医療実現拠点ネットワーク プログラム (平成 25 年度)	8,993			0173			
東北メディカル・メガバンク計画 (平成 23 年度)	3,556 ※復興特別会計含む			0228, 復-056			
オーダーメイド医療の実現プログラム (平成 25 年度)	2,150			0226			
関連する独立行政法人の事業							
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
独立行政法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費のうち、 健康・医療フロンティアプロジェクト (平成 26 年度)	51,481 の内数			0184			
平成 26 年度評価書 からの変更点	—						

達成目標 4	疾病領域ごとの取組： がん、精神・神経疾患、感染症等の疾患克服に向けた研究開発等を推進する。						
達成目標 4 の 設定根拠	「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定）において、疾患に対応した研究の推進が掲げられているため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	23 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
①次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム採択課題のうち、前臨床若しくは臨床研究段階へ移行した有望なシーズの数（累積）	0	—	0	0	0	6	15
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき当該達成目標を設定。					
活動指標 (アウトプット)	基準	一年度	—				
①精神・神経疾患の克服に向けた知見の蓄積	進捗状況	24 年度	自閉症患者の脳内でミクログリアの活性化が起こっていることを発見。				
		25 年度	アルツハイマー病の原因タンパク質の蓄積を制御する遺伝子を発見し、その蓄積に関するメカニズムを解明。				
		26 年度	頭皮の毛根細胞を利用した非侵襲的かつ簡便な統合失調症のバイオマーカーを発見。				
	目標	27 年度	認知症やうつ病等の精神疾患等の発症メカニズム解明、診断法、適切な治療法の確立に向けた成果を創出。				
	目標の 設定根拠	認知症やうつ病等現代社会が直面する様々な課題の克服に向けて、社会への貢献を見据えた研究成果を継続的に創出していくことが重要であるため。					
②精神・神経疾患克服の基盤となる脳機能ネットワーク(神経回路)の解明	基準	一年度	—				
	進捗状況	24 年度	—				
		25 年度	—				
		26 年度	霊長類の脳構造と活動のマクロレベルのマップ作成を行う「中核拠点」及び中核拠点と緊密な連携の下でヒトの精神・神経疾患等の克服に向けた研究開発を行う「臨床研究グループ」及び中核拠点の目標達成を補完・加速させるための「技術開発個別課題」による実施体制を構築。				
	目標	32 年度	脳全体の神経回路の構造と活動に関するマップの完成				
目標の 設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」に基づき当該達成目標を設定。						
施策・指標に関するグラフ・図等							
—							
達成手段 (事業)							
名称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
脳科学研究戦略推進プログラム・脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト (平成 20 年度)	5,837			0223			
次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム (平成 23 年度)	5,101			0227			

感染症研究国際展開戦略プログラム (平成 27 年度)	1,928	0224
関連する独立行政法人の事業		
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号
独立行政法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費のうち、 健康・医療フロンティアプロジェクト (平成 26 年度)	51,481 の内数	0184
平成 26 年度評価書 からの変更点	-	

達成目標 5	幅広いライフサイエンス分野の取組の推進： ライフサイエンス研究基盤の整備、国際共同研究等の幅広いライフサイエンス分野 の取組を推進。						
達成目標 5 の 設定根拠	医療等のライフサイエンス分野の研究の発展のために、研究基盤の整備や国際共同 研究等の取組を推進することが重要であるため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	一年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	毎年度
①実験動植物等の提 供先から発表され た論文数	-	927	868	929	913	907	前年度と 同程度
	年度ごとの 目標値	-	-	-	-	-	
	目標値の 設定根拠	本事業は、ライフサイエンス研究の発展に資する実験動植物等の収集・保存・提供 を通じた研究基盤の整備を目標としており、本経費の執行に当たっては、研究の発 展・動向を踏まえた適時適切な対応が必要であることから、事業全体としての成果 目標を定量的に示すことは困難ではあるが、基盤整備の推進指標として、前年度と 同程度の実績値を目標とする。					
活動指標 (アウトプット)	基準値	実績値					目標値
	22 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
①研究基盤として整 備している実験動 物・植物等の系統保 存数 (代表例として、上 段:ショウジョウバ エ系統数、下段:イ ネ)	42,182 17,967	42,182 17,967	42,776 18,981	49,963 20,007	54,132 20,375	55,440 21,448	50,850 22,807
	年度ごとの 目標値	38,880 17,815	39,400 18,591	46,600 19,483	48,790 20,533	49,850 21,645	
	目標値の 設定根拠	幅広いライフサイエンス分野の研究者に生物遺伝資源を提供するためには、安定的 に系統保存数を確保することが重要と考えるため。					
施策・指標に関するグラフ・図等							
-							
達成手段 (事業)							
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
ナショナルバイオリソース プロジェクト (平成 14 年度)	1,376			0212			

医療分野国際科学技術共同研究開発 推進事業 (注)本事業は26年度までの以下4事業 から一部を切り出し統合したもの		
○地球規模課題対応国際科学協力 プログラム (SATREPS) ※1 (平成20年度)		※1 0173
○戦略的国際科学技術協力推進事業 (SICORP) ※1 (平成21年度)	843	※2 0190
○戦略的国際科学技術協力推進事業 (SICP) ※1 (平成15年度)		
○社会システム改革と研究開発の 一体的推進 ※2 (平成25年度)		
革新的先端研究開発支援事業 (再掲)	7,450	0173
医療分野研究成果展開事業 (再掲)	6,712	0173
ヒューマン・フロンティア・ サイエンス・プログラム (平成26年度)	1,847	0230
関連する独立行政法人の事業		
名 称 (開始年度)	平成27年度予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号
独立行政法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費 (平成15年度)	51,481の内数	0184
独立行政法人科学技術振興機構 運営費交付金に必要な経費 (平成23年度)	100,553の内数	0173
独立行政法人放射線医学総合研究所運 営費交付金に必要な経費 (平成13年度)	9,450の内数 (復興特会含む)	0231
独立行政法人放射線医学総合研究所 施設整備に必要な経費 (平成13年度)	162の内数	0232
平成26年度評価書 からの変更点	-	

達成目標6	研究の発展・動向を踏まえ、生命倫理に関する法令・指針に基づいた規制を適切に実施する。						
達成目標6の 設定根拠	生命倫理に関する法令・指針は、ライフサイエンス研究の実施に伴って生じうる倫理的・法的・社会的課題を踏まえて制定されたものであり、当該法令・指針に基づく規制を適切に実施することは、研究の発展と社会の調和を図る上で不可欠であるため。						
成果指標 (アウトカム)	基準値	実績値					目標値
	22年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	毎年度
①法令・指針への不適合事案の発生件数	0	0	0	0	1 (他府省 と共管)	0	0 (不適合事案が発生した場合は、適切に処理するとともに、再発防止策を講じる)

	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—	
	目標値の 設定根拠	生命倫理に関する法令・指針に基づく規制を周知徹底し、その遵守を図るため、法令・指針への不適合事案が発生しないことを目標値としている。					
施策・指標に関するグラフ・図等							
—							
達成手段 (事業)							
名 称 (開始年度)	平成 27 年度予算額 【百万円】			行政事業レビューシート番号			
ライフサイエンス研究開発推進経費 (平成 23 年度)	155 の内数			0222			
達成手段 (諸会議・研修等)							
名 称 (開始年度)	概 要					担当課 (関係課)	
ポータルサイトを通じた 情報提供 (平成 17 年度)	生命倫理に関するポータルサイト(文部科学省ライフサイエンスの広場「生命倫理に関する取組」)において、法令・指針の本文、ガイダンス、通知等の関連情報を一元的に掲載し、適時更新することにより、法令・指針の趣旨や内容を周知・徹底している。(同サイトには、法令・指針の策定・改正時に開催した説明会の資料や、法令・指針の原案について審議した会議の資料・議事録、法令・指針の内容等に関する照会先等も掲載。)					ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室	
平成 26 年度評価書 からの変更点	—						

施策の予算額・執行額					
(※政策評価調書に記載する予算額)					
		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度要求額
予算の状況 【千円】 上段：単独施策に係る予算 下段：複数施策に係る予算	当初予算	11,873,012 ほか復興庁一括 計上分 3,935,516	18,828,393 ほか復興庁一括 計上分 3,342,904	58,856,117 ほか復興庁一括 計上分 2,957,000	70,961,356 ほか復興庁一括 計上分 1,297,425
		<188,812,214> ほか復興庁一括計 上分<3,925,706>	<182,872,115> ほか復興庁一括計 上分<2,767,625>	<161,317,195> ほか復興庁一括計 上分<920,105>	<207,251,558> ほか復興庁一括計 上分<554,720>
	補正予算	6,957,775 ほか復興庁一括 計上分 0	0 ほか復興庁一括 計上分 0	0 ほか復興庁一括 計上分 0	
		<6,830,142> ほか復興庁一括計 上分<0>	<1,315,798> ほか復興庁一括計 上分<0>	<0> ほか復興庁一括計 上分<0>	
	繰越し等	25,353,918 ほか復興庁一括 計上分 3,840,407	8,050,099 ほか復興庁一括 計上分 28,151		
<Δ471,682> ほか復興庁一括計 上分<0>		<8,062,342> ほか復興庁一括計 上分<0>			
合 計	44,184,705 ほか復興庁一括 計上分 7,775,923	26,878,492 ほか復興庁一括 計上分 3,371,055			
	<195,170,674> ほか復興庁一括計 上分<3,925,706>	<192,250,255> ほか復興庁一括計 上分<2,767,625>			
執行額 【千円】	43,994,524 ほか復興庁一括 計上分 7,768,384	26,648,646 ほか復興庁一括 計上分 3,368,090			
	<195,149,012> ほか復興庁一括計 上分<3,925,706>	<191,898,702> ほか復興庁一括計 上分<2,767,625>			

施策に関する内閣の重要政策（施政方針演説等のうち主なもの）

名 称	年月日	関係部分抜粋
日本再興戦略改訂 2014	平成 26 年 6 月 24 日(閣議決定)	二. 戦略市場創造プラン テーマ 1: 国民の「健康寿命」の延伸
科学技術イノベーション 総合戦略 2014	平成 26 年 6 月 24 日(閣議決定)	第 2 章 科学技術イノベーションが取り組むべき課題 第 1 節 政策課題について II. 国際社会の先駆けとなる健康長寿社会の実現
健康・医療戦略	平成 26 年 7 月 22 日(閣議決定)	全文
医療分野研究開発推進 計画	平成 26 年 7 月 22 日(健康・医 療戦略推進本部 決定)	全文
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報		
—		

有識者会議での 指摘事項	—
-----------------	---

主管課（課長名）	研究振興局 ライフサイエンス課（原 克彦）
関係課（課長名）	研究振興局 研究振興戦略官（松岡 謙二）、 研究振興局 ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室（原 克彦（代理）） 研究振興局 基礎研究推進室（斉藤 卓也） 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課（渡辺 その子） 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課（坂本 修一） 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官付（国際担当）（坂口 昭一郎） 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官付（制度改革・調査担当）（林 孝浩）

評価実施予定時期	平成 28 年度、平成 31 年度
----------	-------------------